

Ajima H, Ii N: A trial of Web-based teledentistry system for temporomandibular disorders patients. The 1st international and the 19th Annual Meeting of the Japanese Society for the Temporomandibular Joint, Nagoya, 2006.7.19-21, Program and Abstracts : 125, 2006.

- 13) 安島久雄, 荒井良明, 寺田員人, 高木律男, 西山秀昌, 山田一尋, 高田佳之, 小野由紀子, 櫻井直樹, 井伊直子: 新潟大学医歯学総合病院顎関節治療班における顎関節症への対応. 第1回国際顎関節学会ならびに第19回日本顎関節学会総会・学術大会, 名古屋, 2006. 7.19-21, プログラム・抄録集: 253, 2006.
- 14) 江尻貞一, 田中みか子, 渡辺直子, 山田一穂, 池亀美華: Bisphosphonate 投与サル顎骨の骨細胞死に関する形態計測学的研究. 第48回歯科基礎医学会学術大会ならびに総会, 鶴見, 2006. 7.21-23, J Oral Biosciences, 48 (supplement) : 162, 2006.
- 15) 江尻貞一, 田中みか子, 渡辺直子, 山田一穂, 池亀美華: Bisphosphonate に起因する顎骨壊死についての基礎的検討. 第26回日本骨形態計測学会, 新潟, 2006. 7.27-29, 日骨形態誌, 16 : 121, 2006.
- 16) 田口裕哉, 星名秀行, 荒井良明, 小林正治, 藤井規孝, 櫻井直樹, 久保田健彦, 田中 裕, 中館正芳, 高木律男, 齊藤 力, 魚島勝美: 新潟大学医歯学総合病院における高度先進医療としてのインプラント義歯. 第36回日本口腔インプラント学会学術大会, 新潟, 2006. 9.15-17, プログラム・抄録集: 219, 2006.
- 17) 藤井芳仁, 河野正司, 林 豊彦, 竹内聡史, 小林博: 上下の下顎位測定装置における磁気センサーの応用. 平成18年度新潟歯学会第2回例会, 新潟大学, 2006.11.11, 新潟歯学会雑誌抄録集: 5, 2006.
- 18) 田島 卓, 河野正司, 細貝暁子, 金城篤史, 藤井芳仁, 小林 博: ガム咀嚼時における作業側下顎運動の分析. 平成18年度新潟歯学会第2回例会, 新潟, 2006.11.11, 新潟歯学会雑誌抄録集: 30, 2006.
- 19) 金城篤史, 河野正司, 細貝暁子, 小笠原正卓, 竹内聡史, 甲斐朝子, 小林 博: 下顎運動に伴う頭部運動と体幹動揺の同時記録. 平成18年度新潟歯学会第2回例会, 新潟, 2006.11.11, 新潟歯学会雑誌抄録集: 32, 2006.

【その他】

- 1) 澤田宏二: 義歯咬合採得のポイント. 平成18年度歯科臨床研修医セミナー, 新潟大学歯学部, 2006. 6.14, 2006.
- 2) 澤田宏二: 義歯設計の押さえどころ. 平成18年度歯科臨床研修医セミナー, 新潟大学歯学部, 2007.

2.7, 2007.

- 3) 澤田宏二: 義歯についていろいろ. 平成18年度歯科臨床看護師研修セミナー, 新潟大学歯学部, 2007. 2.19, 2007.

加齢歯科補綴学分野

【論文】

- 1) Nasu M, Ito M, Ishida Y, Numa N, Komaru K, Nomura S, Oda K: Aberrant interchain disulfide bridge of tissue-nonspecific alkaline phosphatase with an Arg433 → Cys substitution associated with severe hypophosphatasia. the FEBS Journal, 273 : 5612-5624, 2006.
- 2) Kawagishi E, Nakakura-Ohshima K, Nomura S, Ohshima H.: Pulpal responses to cavity preparation in aged rat molars. Cell Tissue Res , 326: 111-122, 2006.
- 3) Stegaroiu R, Watanabe N, Tanaka M, Ejiri S, Nomura S, Miyakawa O: Peri-implant stress analysis in simulation models with or without trabecular bone structure. Int J Prosthodont, 19:40-42, 2006.
- 4) Okada A, Honma M, Nomura S, Yamada Y: Oral behavior from food intake until terminal swallow. Physiology & Behavior, 90: 172-178, 2007.
- 5) 川岸恵理子, 野村修一: 最近のトピックス: 高齢ラット臼歯窩洞形成後の歯髄反応. 新潟歯学会雑誌 36 : 61-64, 2006.

【著書】

- 1) 野村修一: 要介護者の『食べる』を支える地域連携システム. ブックレット新潟大学『食べる』介護編(山田好秋, 野田 忠 他編), 26-31頁, 新潟日報事業社, 新潟, 2006. 9.21.

【商業誌】

- 1) 野村修一, 大内章嗣, 豊里 晃, 伊藤加代子, 田巻元子, 石上和男, 片山 修, 河内 博, 河野正司: 要介護者口腔ケア・歯科治療クリニカルパス(地域パス)の開発(上). 日本歯科評論 66(5):167-176頁, 2006.
- 2) 野村修一, 大内章嗣, 豊里 晃, 伊藤加代子, 田巻元子, 石上和男, 片山 修, 河内 博, 河野正司: 要介護者口腔ケア・歯科治療クリニカルパス(地域パス)の開発(下). 日本歯科評論 66(6):159-168頁, 2006.
- 3) 野村修一, 大内章嗣, 伊藤加代子: 要介護高齢者の口腔機能を支える地域連携口腔ケア・クリニカル

パス. クリニカルプラクティス 26(2): 110-114 頁, 2007.

【研究成果報告書】

- 1) 野村修一, 田口裕哉, 飛田 滋, 野村章子, 岡田直人: 安全で容易な義歯着脱操作は要介護高齢者の義歯装着率を向上させる. 文部科学省科学研究費補助金研究, 萌芽研究 課題番号 17659609, 2007.

【講演会・シンポジウム】

- 1) 野村修一: 高齢者の補綴治療をめぐる話題からードライマウス, 複製義歯, 義歯装着用補助具-. 上越市歯科医師会学術講演会, 上越, 2006. 7.13.
- 2) 野村修一: 高齢者の補綴治療をめぐる話題からードライマウス, 複製義歯-. 新潟大学歯学部同窓会埼玉支部総会, 深谷, 2006. 9.14.
- 3) 野村修一: 要介護高齢者の口腔機能を支える地域連携クリニカルパス. 第20回日本顎頭蓋機能学会記念学術大会 シンポジウム I 「高齢者における口腔リハビリテーションと全身健康」, 岡山, 2006. 9.24.

【学会発表】

- 1) Numa N, Ishida Y, Nasu M, Oda K, Noda T.: Analysis of tissue-nonspecific alkaline phosphatase with A (Val406Ala) mutation associated with a lethal hypophosphatasia patient. The 5th conference of pediatric dentistry association of Asia, Taiwan, 2006.6.23-24.
- 2) Sharmin F, Stegaroiu R, Okada N, Kitamura E, Nomura S, Miyakawa O.: Failure resistance and failure mode after cyclic loading of teeth restored with two post and core systems. 平成18年度新潟歯学会第二回例会, 2006.7.8, 新潟, 36: 89, 2006.
- 3) Sakurai N, Kohno S, Hayashi T, Nishiyama H, Takagi R, Yamada K, Nomura S, Arai Y, Terada K, Miyajima H, Kato K, Hosogai A, Ajima H, Ii N.: A trial of Web-based teledentistry system for temporomandibular disorders patients. The 1st international and the 19th Annual Meeting of the Japanese Society for the Temporomandibular Joint Program and Abstracts: 2006.7.19-21, 125, Nagoya, 2006.
- 4) Okumura N, Stegaroiu R, Kitamura E, Kurokawa K, Nomura S, Miyakawa O.: Maxillary cortical bone thickness and stress around a posterior implant. New Orleans, 2007.3.23, J Dent Res 86, Special Issue. A, program number: 2197, 2007.
- 5) Stegaroiu R, Ejiri S, Sato T, Okumura N, Nomura S, Sato Y, Miyakawa O.: Generation of

3D-finite element model with screw-implant by micro-CT techniques. New Orleans, 2007.3.23, J Dent Res 86, Special. Issue A, program number: 2195, 2007.

- 6) 北村絵里子, 寺田員人, 武田なぎさ, 朝日藤寿一, かづきれいこ, 渡辺聡子, 吉澤恵美, 岩渕由香: 新潟大学医歯学総合病院におけるリハビリメイクの現況. 平成18年度新潟歯学会総会, 新潟, 2006. 4.22, 新潟歯学会雑誌, 36: 111, 2006.
- 7) 沼奈津子, 石田陽子, 那須真樹子, 織田公光, 野田 忠: 低ホスファターゼ症患者で報告されたアルカリホスファターゼのミスセンス突然変異の解析. 第44回日本小児歯科学会大会および総会, 松本, 2006. 5.25, 小児歯誌, 44: 250, 2006.
- 8) 岡田直人, 野村修一, 目黒真依子, 田口裕哉, 野村章子: 要介護高齢者の義歯装着補助具の試作. 老年歯科医学会, 沖縄, 2006. 6. 1-2, 老年歯科医学, 21: 228-229, 2006.
- 9) 北村絵里子, 寺田員人, 朝日藤寿一, かづきれいこ, 野村修一: 新潟大学医歯学総合病院でのリハビリメイク現況と歯科治療との連携について. 日本補綴歯科学会第115回学術大会, 札幌, 2006. 7. 8-9, 日本補綴誌科学会雑誌, 50: 208, 2006.
- 10) 那須真樹子, 石田陽子, 沼奈津子, 織田公光, 野村修一: 突然変異型アルカリホスファターゼ R433C の細胞生物学的解析. 日本補綴歯科学会第115回学術大会, 札幌, 2006. 7. 8-9, 日本補綴歯科学会雑誌, 50: 168, 2006.
- 11) 田口裕哉, 星名秀行, 荒井良明, 小林正治, 藤井規孝, 櫻井直樹, 久保田健彦, 中館正芳, 高木律男, 齊藤力, 魚島勝美: 新潟大学医歯学総合病院における高度先進医療・インプラント義歯の現況. 第36回日本口腔インプラント学会, 新潟, 2006. 9.16-17, 219, 2006.
- 12) 安島久雄, 荒井良明, 寺田員人, 高木律男, 西山秀昌, 山田一尋, 高田佳之, 小野由紀子, 櫻井直樹, 井伊直子: 新潟大学医歯学総合病院顎関節治療班における顎関節症への対応. 第1回国際顎関節学会ならびに第19回日本顎関節学会総会・学術大会, 名古屋, 2006. 7.19-21. プログラム・抄録集: 253, 2006.
- 13) 金谷 貢, 飛田 滋, 岡田直人, 若杉順一, 田之口克規: 歯科技工士卒後研修としてのワークショップの進め方とその工夫. 日本歯科技工学会第28回学術大会, 広島, 2006. 9.17-18, 日本歯科技工学会雑誌, 27: 151, 2006.
- 14) 渡邊清志, 飛田 滋, 岡田直人: Complete Dentureにおける咬合理論と技工術式(特に Full Balance Occlusion & Lingualized Occlusion). 日

本歯科技工学会第28会学術大会, 広島, 2006. 9.17-18, 日本歯科技工学会雑誌, 27 : 235, 2006.

- 15) 那須真樹子, 石田陽子, 沼奈津子, 野村修一, 織田公光: 低ホスファターゼ症における突然変異型アルカリホスファターゼ R433C の解析. 第48回歯科基礎医学学会学術大会, 横浜, 2006. 9.21-23, Journal of Oral Biosciences, 48 : 168, 2006.
- 16) 吉田恵子, 魚島勝美, 羽下麻衣子, 鈴木晶子, 野澤-井上佳世子, 野村修一, 前田健康: 温熱刺激がラット骨組織に及ぼす影響に関する組織化学的検索. 第48回歯科基礎医学学会学術大会・総会, 横浜, 2006. 9.21 - 23, 歯科基礎医学学会雑誌, 48 (抄録集) : 127, 2006.
- 17) 岡田直人, 野村修一, 目黒真依子, 田口裕哉, 飛田滋, 野村章子: 要介護高齢者の義歯着脱補助具の試作. 日本補綴歯学会関越支部総会ならびに学術大会, 新潟, 2006.10.21, 平成18年度日本補綴歯学会関越支部総会ならびに学術大会プログラム・抄録集: 9, 2006.
- 18) 目黒真依子, 野村修一, 岡田直人, 田口裕哉, 野村章子: 義歯着脱操作の客観的評価の試み. 日本補綴歯学会関越支部総会ならびに学術大会, 新潟, 2006.10.21, 平成18年度日本補綴歯学会関越支部総会ならびに学術大会プログラム・抄録集: 10, 2006.
- 19) 吉田恵子, 魚島勝美, 羽下麻衣子, 野村修一, 前田健康: 骨基質への温熱刺激が骨形成に与える影響. 平成18年度新潟歯学会第2回例会, 新潟, 2006.11.11, 新潟歯学会雑誌, 36 : 111, 2006.
- 20) 那須真樹子, 石田陽子, 沼奈津子, 織田公光, 野村修一: ジスルフィド結合で架橋された組織非特異型アルカリホスファターゼ R433C の解析. 平成18年度新潟歯学会第二回例会, 2006.11.11, 新潟歯学会雑誌, 36 : 108-109, 2006.

【研究会発表】

- 1) 金谷 貢, 岡田直人, 熊倉喜久夫, 山野井敬彦: 第2回ワークショップ. 新潟県歯科技工士会新潟支部学術研修会, 新潟, 2007. 3.18.

【その他】

- 1) 野村修一: 口腔機能を評価するための基礎知識②. 平成18年度新潟大学歯学部公開講座【介護予防のための「口腔機能の向上」入門講座】, 新潟, 2006. 7.11.
- 2) 佐藤一夫: アドバンス編・専門外来診療の理解・GPとの連携模索編 歯科用レーザーの現状と未来. 平成18年度歯科研修医セミナー, 新潟, 2007. 2.21.

歯科矯正学分野

【論文】

- 1) Chen F, Terada K, Hanada K, Saito I.: Anchorage effect of palatal implants under various forces: A Finite element study. Orthod Waves, 65:1-8, 2006.
- 2) Chen F, Terada K, Hanada K, Saito I.: Anchorage Effect of osseointegrated vs nonosseointegrated palatal implants. Angle Orthod, 76:660-665, 2006.
- 3) Chen F, Terada K, Liping W, Saito I.: Longitudinal evaluation of the intermaxillary relationship in Class III malocclusions. Angle Orthod, 76:955-961, 2006.
- 4) Chen F, Terada K, Liping W, Saito I.: Dental arch widths and mandibular-maxillary base width in Class III malocclusions with low, average and high MP-SN. Angle Orthod, 77:36-41, 2007.
- 5) Chen F, Terada K, Hau Y, Saito I.: Effects of bimaxillary surgery and mandibular setback surgery on pharyngeal airway measurements in patients with Class III skeletal deformities. Am J Orthod Dentofacial Orthop, 131:372-377, 2007.
- 6) Jabbar S, Harada F, Aita M, Ohishi M, Saito I, Kawano Y, Suzuki A, Nozawa-Inoue K, Maeda T.: Involvement of neurotrophin-4/5 in regeneration of the periodontal Ruffini endings at the early stage. J Comparative Neurology, 501:400-412, 2007.
- 7) Binte Anwar R, Tanaka M, Kohno S, Ikegame M, Watanabe N, Nowazesh Ali M, Ejiri S.: Relationship between Porotic Changes in Alveolar Bone and Spinal Osteoporosis. J Dent Res, 86:52-57, 2007.
- 8) 松久淳子, 山田一尋, 福井忠雄, 新部洋史, 齋藤功, 河野正司: 骨格性下顎前突患者における咬筋および側頭筋の筋活動分析. 日顎変形誌, 16:147-152, 2006.
- 9) 山中文文, 福田純一, 高木律男, 児玉泰光, 津端久美子, 中村順一, 齋藤 功: 上顎歯列弓狭窄を伴う顎変形症に対して, Le Fort I型骨切り術に口蓋傍正中分割を加えた2例. 日顎変形誌, 16:16-22, 2006.
- 10) 小野和宏, 大内章嗣, 魚島勝美, 林 孝文, 西山秀昌, 安島久雄, 小林正治, 瀬尾憲司, 齋藤 功, 程 君, 山田好秋, 前田健康: 歯科医学教育へのPBLチュートリアル導入-新潟大学歯学部のこころみ-. 日歯教誌, 22:58-71, 2006.